

平成29年度 結婚・子育て、子ども支援関係事業

<目指すもの>

- ・市町村や民間団体等との協働・連携により、結婚・妊娠・出産・子育てまでを切れ目なく支援する体制の構築を目指します。
- ・子どもを性被害から守る取組を推進するとともに、性暴力被害者に寄り添った支援体制の整備を目指します。

結婚・妊娠・出産期

<これまでの取組>

- 市町村や民間団体、企業等と連携して、オール信州で婚姻件数の増加を図ることを目的とした「長野県婚活支援センター」を平成28年10月に設置。
- 妊娠・出産・育児に悩む者に対する電話相談の実施（H27年度相談件数181件）。
- 若者への妊孕（にんよう）性教育として、高校生、大学生等を対象とした「ライフデザインセミナー」を開催（H28年度 高校生94回、大学・短大・専門学校生23回、その他18回）。
- 平成27年度に「信州母子保健推進センター」開設、平成28年度から母子保健推進員2名を配置し市町村への助言、技術支援等による、母子保健担当者の資質向上。

今後の方向性

市町村・企業等との連携により、婚姻件数の増加を図るとともに、妊娠・出産に対する知識の普及および専門機関等と協働した安心して妊娠・出産のできる環境整備を促進します。【県と市町村等の結婚支援事業による婚姻件数 300件(H31)】

<平成29年度の取組>

- ◆結婚・ライフプラン支援員を配置し、結婚を入り口とするライフプランニング形成支援に関する出前講座を実施するなど、企業への支援を強化
【県民文化部】 長野県婚活支援センター運営事業
- ◆若者への妊孕（にんよう）性教育としてライフデザインセミナーの継続実施、妊娠から子育てに係る電話相談を週2日の実施に加え9月～10月は毎日実施に拡充。
【健康福祉部】 妊娠・出産相談支援事業
- ◆母子保健推進員の配置を2人から4人へ拡充、産後ケアアドバイザー派遣及びハイリスク妊産婦等情報共有ツール普及の継続
【健康福祉部】 信州母子保健推進センター事業

子育て期

<これまでの取組>

- 地域における小児・周産期医療を確保するため、医療機関の連携を図り、患者の症状に応じた対応が可能な医療提供体制を整備。
- 子どもの居場所である「信州こどもカフェ」を県内2か所でモデル実施、カフェ開設のためのプラットフォームのモデルづくりを県内2か所で実施。
- 児童生徒が安心して学校生活を送り学習に取り組めるよう、児童生徒の悩みに適切かつ迅速に対応できるスクールカウンセラーを配置。
- 社会福祉や精神保健福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーによる、児童生徒を取り巻く環境等の改善に向けた総合的な支援を実施。

今後の方向性

必要な時に必要な医療・保育が受けられ、かつ学校生活における悩み等の相談ができる体制・人材を確保します。
また、子どもが安心して過ごせる居場所「信州こどもカフェ」の取組を一層促進します。

<平成29年度の取組>

- ◆待機児童を生じさせないため、保育人材情報を集約し、マッチングを行う体制を整備
【県民文化部】（新）保育士人材バンク事業
- ◆学習支援や食事提供など一場所多役の子どもの居場所の普及拡大
【県民文化部】 官民協働の子どもの居場所「信州こどもカフェ」推進事業
- ◆弁護士を配置し児童虐待への法的対応機能を強化する他、家庭的な困難を抱える子どもの環境を改善するための体制を整備
【県民文化部】（新）児童相談所法的対応機能強化事業
【教育委員会】 スクールソーシャルワーカー活用事業

子どもの性被害防止

<これまでの取組>

- 地域住民や保護者の子どもを守り育む活動を、青少年育成県民会議を通じて支援することにより、子どもを性被害から守る取組を県民運動として推進。
- 性被害防止教育キャラバン隊にスクールサポーターが同行し、高校生等に対する性被害防止教育を実施。
- 性暴力被害者支援センター「りんどうハートながの」を平成28年7月に設置。

今後の方向性

子どもを性被害から守るための取組及び学校訪問等に加え、被害者の心身の負担軽減・回復のため、被害者に寄り添った支援を充実します。
【青少年サポーター登録者数 2,000人(H29)】

<平成29年度の取組>

- ◆情報モラル向上の取組充実と幅広い県民参加による青少年育成県民運動の活性化
【県民文化部】 長野県青少年育成県民会議事業補助金
- ◆「りんどうハートながの」が、安心して相談できる機関として認知されるよう周知を図るとともに、支援員等の資質向上研修を実施
【県民文化部】 性暴力被害者支援センター事業
- ◆「性被害防止教育キャラバン隊」の派遣を、高校に加え、中学、特別支援学校へ拡充するとともに、スクールサポーターによる性被害防止教育も積極的に実施
【教育委員会】 性被害防止に向けた指導充実事業
【県警本部】 子どもを性被害から守る対策強化事業

主要事業一覧

県民文化部 健康福祉部 教育委員会

事業名 [事業改善シート番号] 【しあわせ信州創造プランのプロジェクト名】 〈信州創生戦略の基本方針名(一部略記)〉	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
1 長野県婚活支援センター運営事業費 [040601] 【活動人口増加】 〈若者のライフデザインの希望実現〉 次世代サポート課	未婚者の増加や晩婚化の進展が少子化の主な要因であるとの認識のもと、出会いの機会を拡大するため、「長野県婚活支援センター」を拠点として、市町村や企業等と連携して結婚を希望する方を応援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・お見合い支援等レベルアップ研修 ・婚活サポーターの養成・活動支援 (拡)・企業の結婚支援の取組促進 ・若者の信州ライフ応援推進 			
2 母子保健推進事業費 [050701] 【活動人口増加】 〈若者のライフデザインの希望実現〉 保健・疾病対策課	H29当初	24,706	H28当初	23,650
【新】 3 保育士人材バンク事業費 [040703] 〈若者のライフデザインの希望実現〉 こども・家庭課	保育士人材バンクを設置し、潜在保育士の再就職支援等を行い、年度途中を始めとする保育士の確保を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・保育士再就職支援コーディネーターの配置 ・潜在保育士の掘り起こし、潜在保育士の再就職に関する相談・就職あつせん・研修 ・保育所への就職(離職)時等に保育士人材バンクに登録し、離職後の再就職支援等を継続的に行う仕組みの構築 			
	H29当初	4,992	H28当初	0

事業名 [事業改善シート番号] 【しあわせ信州創造プランのプロジェクト名】 <信州創生戦略の基本方針名(一部略記)>	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
4 官民協働の子どもの居場所 「信州こどもカフェ」推進事業費 [040701] <若者のライフデザインの希望実現> こども・家庭課	地域全体の参画により子どもの成長を支えるため、10圏域毎に地域プラットフォームを構築・運営し、連携体制を築くことにより、一場所多役の子どもの居場所「信州こどもカフェ」の取組を推進します。			
	H29当初	5,774	H28当初	0
【新】 5 児童相談所法的対応機能強化事業費 [040702] <若者のライフデザインの希望実現> こども・家庭課	児童相談所広域支援センターに弁護士を配置し、増加する児童虐待相談や複雑・困難なケース等において法律に関する専門的な知識・経験を必要とする場合に、迅速・的確に対応するため、機能強化を図ります。			
	H29当初	2,541	H28当初	0
5 スクールソーシャルワーカー活用事業費 [150701] 【教育再生】 <若者のライフデザインの希望実現> 心の支援課	いじめ、不登校、暴力行為などの背景にある家庭的な問題に対応するため、社会福祉や精神保健福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーを配置し、地域や専門機関等と連携して困難を抱える児童生徒を取り巻く環境を改善します。 (拡)・スクールソーシャルワーカーの増員(教育事務所から派遣) 18人(H28)→24人(H29)			
	H29当初	62,553	H28当初	46,642

平成29年度子どもを性被害から守るための取組関係事業

項目	事業名等	H29当初予算事業内容等	H29当初予算額 (千円)	H28当初予算額 (千円)	担当課
人権教育・性教育の充実	性被害防止に向けた指導充実事業	情報の専門家等から成る「子どもの性被害防止教育キャラバン隊」を県内高校、特別支援学校(20校)及び中学(20校)へ派遣 拠点中学校及び特別支援学校へ派遣	4,753	3,495	心の支援課
		スクールサポーターの設置(H28:8人→H29:8人)	(再掲)	(再掲)	県警少年課
	性に関する指導充実事業	教員の指導力向上を図り、性に関する指導の充実を支援 専門研修会(全県)の開催 実践研修会(4地域)の開催 指導者養成のための全国研修会への教員派遣 ホームページを活用した指導資料の提供	2,616	403	保健厚生課
	子どもの性被害予防のための取組支援事業	保護者や地域住民が性教育等を学ぶ取組を支援 研修会メニューに「情報モラル」を追加。 対象者に「児童養護施設等の職員及び入所中の子ども」を追加	5,058	1,419	次世代サポート課
	社会人権教育研修会の開催	地域で人権教育・啓発を実施又は推進する方を養成する研修会の中で、性被害防止に関わる「子どもの人権」、「インターネットによる人権侵害」を取り上げ、実施	—	—	心の支援課
	デートDV防止セミナー	学生等の若年層に対して、デートDVを防止するため、男女共同参画センターが教育機関と連携しながら研修を行う。	286	212	人権・男女共同参画課
子どもの性被害の未然防止	メルマガ「ユビキタス@nagano」の発行と活用	最新のインターネット事情や性被害・ネット利用の危険性等について専門家との情報交換等を踏まえたメルマガを学校へ配布し、校内研修等に活用	—	—	心の支援課
	高校生インターネット適正利用推進事業	高校生ICTカンファレンスの開催を通じて、高校生が情報モラルについて自ら考え、他者の意見を聞き、議論して意見をまとめ、インターネットの適正利用のあり方に向けた主体的な取組を支援	346	290	心の支援課
	長野県青少年インターネット適正利用推進協議会事業	官民協働でインターネットの適正利用のための実効性ある取組を検討、実施 協議会の開催 インターネット適正利用推進啓発フォーラムの開催 ネットトラブル相談支援事業	1,152	900	次世代サポート課
	インターネットについてのアンケート調査の実施	インターネット利用に関する児童生徒の実態及び保護者の理解度やニーズを把握し、指導や啓発活動の焦点の明確化するためアンケート調査を実施	—	—	心の支援課
	P T A指導者研修事業	県P T A連合会及び高等学校P T A連合会の指導者研修会において情報モラルに関する研修等を実施	178	210	文化財・生涯学習課
	生涯学習推進センター研修事業	県生涯学習推進センターの移動講座において情報モラルに関する研修等を実施	43	43	文化財・生涯学習課
	「インターネットの安全な利用に関する共同メッセージ」の発信	県教委・県P T A連合会・県高等学校P T A連合会の連名で、学校・P T A・地域及び児童生徒に向けて共同メッセージを発信	—	—	心の支援課
	地域住民が子どもの性被害防止等の理解を深めるため、公民館等の講座の機会充実	市町村教育委員会や関係機関との会議の場において公民館等を活用した学習機会の充実を要請	—	—	文化財・生涯学習課
	子どもを性被害から守る対策強化事業	高校生スマホキャラバンの拡充 高校生が中学生に対してネットの適正利用を指導する中高生主体の取組「高校生スマホキャラバン」の拡大及び実施に向けた指導・支援 T T教室の充実強化 担任とスクールサポーターが協力して行うクラス単位でのT T(ティーム・ティーチング)方式による生徒参加型ネットモラル教室の充実 サイバー補導の強化 サイバーパトロールで不適切な書き込みをしている少年を発見、接触して直接指導・継続支援を実施	19,576	18,847	県警少年課
	子ども支援センター運営事業	子どもや保護者、学校等からの相談に対応する「子どもの総合相談窓口」の運営 子どもの人権侵害に関する案件について調査・審議し、問題の解決や救済を行う「子ども支援委員会」の運営	13,202	13,524	こども・家庭課
学校生活相談体制充実事業	いじめや不登校など学校生活における児童生徒の様々な悩みの相談に応じるための電話相談窓口の設置。 人権教育に関する理解及び認識を深め、命の尊さを感得する人権教育の推進を図るため、児童生徒・教職員・保護者等を対象とした講演会の開催。	11,735	11,790	心の支援課	
地域・家庭における性教育の取組支援事業	子どもの性に関する相談場所等となる「ひまわりっ子保健室」の設置促進のため関係者による連絡会の設置や専門的な研修会の開催に対し支援 移動ひまわりっ子保健室相談事業	552	282	次世代サポート課	
子どもの居場所づくりモデル事業	放課後、子どもだけで過ごすことの多いひとり親家庭の児童に対しての食事提供をモデル的に実施	—	7,396	こども・家庭課	
官民協働の子どもの居場所づくり推進事業	地域全体の参画により子どもの成長を支えるため、一場所多役の子どもの居場所「信州こどもカフェ」開設のための地域プラットフォームの構築・運営により連携体制を築くとともに、子どもの居場所づくりに係る運営費の補助を実施	8,677	—	こども・家庭課	
ひとり親家庭への学習支援事業 (学習支援)	子ども自身の学び力を育むため、学習習慣の定着が不十分になりがちで経済的にも学習機会の制約を受けやすいひとり親家庭の児童に対し、学習支援ボランティアによる学習指導、進路指導等を実施	0	1,809	こども・家庭課	
ひとり親家庭への学習支援事業 (学習支援ボランティア研修会の開催)	学習支援の充実と学習支援ボランティアの担い手確保を図るため、支援方法等についての研修会を開催	—	251	こども・家庭課	
子どもを性被害から守る対策強化事業	スクールサポーター学校訪問の活性化 学校/警察相互の信頼関係構築及び情報共有に向けたスクールサポーター学校訪問の活性化	(再掲)	(再掲)	県警少年課	

項目	事業名等	H29当初予算事業内容等	H29当初予算額 (千円)	H28当初予算額 (千円)	担当課
子どもを見守り・育てる	青少年サポーター設置事業	・青少年サポーターの設置及び研修会の開催 ・青少年育成コーディネーターの配置	4,578	4,398	次世代サポート課
	青少年育成県民会議運営補助	青少年健全育成の取組(信州あいさつ運動、少年の主張大会等)、県民会議の運営を支援	5,757	5,757	
	子どもを性被害から守る対策強化事業	警察関係ボランティア活動等の活性化 青少年健全育成活動の支援、協働実施 ・スクールサポーターの専従的対応による少年警察ボランティア・少年警察大学生ボランティアの活用と活動活性化 ・規範意識醸成活動(小学児童の防犯活動参加～わが家のセーフティリーダー、ボランティアと子どもの協働活動～地域ふれあい事業)の充実 ・街頭補導活動の強化	(再掲)	(再掲)	県警少年課
性被害を受けた子どもの救済	スクールカウンセラー事業	スクールカウンセラー等の専門家による支援体制の充実	148,755	150,125	心の支援課
	事例の蓄積・分析方法等の検討	性被害の対応事例を蓄積・分析し、個人情報に配慮し、関係者の情報の共有化	—	—	教育委員会等
	教職員を対象とした研修等を活用した取組の推進	教職員への指導資料の周知・徹底や対応事例の情報共有を進めるための研修会実施	—	—	教学指導課、心の支援課、保健厚生課
		教職員が性被害に関する基本的な対応などを学ぶ研修等の実施	—	—	教学指導課、心の支援課、保健厚生課
	性暴力被害者支援センター運営事業 (支援員資質向上研修会の開催)	性暴力被害者の心身の負担軽減・回復のため、電話相談や面接相談により被害状況やニーズを丁寧に把握し、必要に応じた支援のコーディネートを実施(産婦人科医療等) 二次被害防止のため、支援先へ同行支援	16,684	15,524	人権・男女共同参画課
		性暴力被害者に適切に支援を行うため、支援員を対象に資質向上研修を実施	419	58	
子どもを性被害から守る対策強化事業	性被害に遭った少年に手を差し伸べる立ち直り支援活動 生活・生育環境等を背景とした性被害に遭った少年について、当該少年の精神的被害回復や達成感・自己肯定感の醸成のため、被害少年や保護者への継続連絡・面接、農業体験や就学就労支援等を実施	(再掲)	(再掲)	県警少年課	
県民意識の醸成	啓発活動	子どもを性被害から守る対策強化事業 ・被害情勢等の広報・啓発 地域の性被害等情勢の把握分析と各種機会・媒体を活用した情報発信の強化	(再掲)	(再掲)	県警少年課